



令和7年3月1日 第4号
青少年育成上野原市民会議

二十歳を祝う会の開催

1月12日（日）もみじホールで、「二十歳を祝う会」が行われました。市内で二十歳を迎えた方が213名で、そのうち165名が式典に参加されました。参加者は、晴れ着姿で友人との会話に花を咲かせていました。

参加者の代表は、「目の前のことに挑戦し、そして変化を恐れず、明るい未来を創っていきたい」と述べ、併せて指導して下さった先生方、喜びや悔しさをともにした友人、そしていつも近くで支えてくれた家族への感謝の言葉がありました。

これからの未来を担う若者たちの新たなスタートを心からお祝いしたいと思います。



青少年問題連絡会

青少年問題連絡会では、青少年の育成に関わる諸問題を把握するための情報交換や学習会を行う中で、問題解決に向けた意見交換などを行っています。主任児童委員さんを始め、校長先生や関係団体と全4回の情報交換をし、上野原市の現状や知識を深めています。

今年度は学習会に加え、やまびこ支援学校や上野原小学校の見学をさせていただきました。問題連絡会を通して、青少年に関わる問題や課題に向き合っていくことができたと思います。今後はさらに、地域と学校・行政が連携をし、子ども達の見守りに努めていきたいと思っています。

白ポストの点検

市民会議では、年に3回、育成推進員の皆様のご協力のもと、市役所前、上野原駅の2カ所（現在、四方津駅は工事の為、撤去中）の点検を行っています。白ポストは、青少年の健全な育成を阻害する恐れのある有害図書などを回収するために設置しています。

今年度の点検では、上野原駅での回収率が高く、回収した中で最も多かった物は、雑誌類でした。また、回収した雑誌類、DVDのほとんどが有害図書、あるいは成人向け雑誌でした。

しかし、インターネットの普及により年々回収数の減少がみられ、自治体によっては、白ポストの廃止を進めています。上野原市では、今後も青少年の健全育成に向けて、白ポストの利用を続けていきます。引き続きよろしくお願いいたします。

活動のご理解とご協力に感謝して

市民会議では、青少年の非行・被害防止に向け、活動をしています。

市民の皆様、市民会議構成団体の皆様には、青少年の育成活動にご理解とご協力をいただきましたことに心より感謝申し上げます。引き続き、子ども達の見守りや育成活動へのご協力をお願いします。

・令和6年度主な事業

「青少年の非行・被害防止市民大会」

県生涯学習課の倉本先生をお招きし、全国的に問題となっているSNSでのトラブルやネットへの関わり方についてのご講演をしていただきました。参加者からは、とても勉強になったと、大変好評でした。来年度も市民大会へぜひご参加をお願いします。



「あいさつ・声かけ運動キャンペーン」

11月に行われた、オータムフェスティバル会場内において、あいさつキャンペーンを実施しました。この活動は、市民会議構成団体のご協力のもと、チラシや啓発グッズなどを配布して、子ども達の見守りを呼びかけています。今年度は、11団体15名の参加がありました。啓発活動にご協力いただき、ありがとうございました。

「あいさつ運動」

11月の1ヶ月にわたり、市内小中学校であいさつ運動を実施しました。今年度初めての試みでしたが、市民会議運営委員の皆様をはじめ、先生方や児童会・生徒会の子ども達など多くの方々にご協力をいただきました。子ども達からは、元気なあいさつを聞くことができ、私達も元気をもらい、有意義な時間となりました。



この活動を通して、地域のコミュニティーの輪を拡げ、子ども達の見守りを行いました。子ども達が安心・安全に登下校できるよう、これからも学校と地域が連携をし見守り活動を行っていきたいと思います。

お問い合わせ先

青少年育成上野原市民会議

上野原市教育委員会社会教育課社会教育担当 TEL 0554-62-3409 (内線 414)